

**適時調査対策、施設基準等の  
日常管理に必須！**

**「届出医療等の活用と留意点」(2016-2017年度版)**

**・・・書籍の注文書・・・**

保団連では、診療報酬の改定年度に「届出医療の活用と留意点」を発行し、病院・診療所における届出医療の内容把握と日常管理維持のための解説書として好評を頂いております。

今回は、2016年診療報酬改定を受け、届出は不要だが施設基準を満たす必要があるとされた点数が29項目あり、それに伴って書籍名を「届出医療等の活用と留意点」に変更しております。

届出医療は、施設基準や人員基準を満たした上で四国厚生支局長等に届出を行うことにより算定できる点数です。通常の点数は算定要件を守っていれば良いのですが、届出医療は算定要件以外に施設基準や人員基準についての細かな要件を整えなくてはならず、届出後もこれらの要件を日常的に整え続けなくてはなりません。

こうしたことから、「届出医療等の活用と留意点」では、効率的に届出管理ができるよう、届出チェック表や日常管理チェック表を掲載しています。

注文をご希望の方は下記に必要事項を記入の上、高知保険医協会までFAXにてお申込みいただきますようお願い申し上げます。



書籍の写真は2014年～2015年度を使用しています。

**注文締切日 7月12日(火) 必着**

- 体裁 B5版 1,200ページ前後
- 価格 会員価格¥3,000(定価¥6,000) 別途送料1冊につき¥300がかかります
- お届け 8月下旬(予定)
- 内容 新設された項目のうち31項目の届出医療を追加したほか、届出は不要だが施設基準をみ  
す必要がある29項目も掲載。 定例報告や適時調査の変更も反映しました。

切り取らずにFAXしてください

高知保険医協会 (FAX 088-832-5229) 行

『届出医療等の活用と留意点』(2016-2017年版)を  冊注文します。

医療機関名		担当者	※必ずご記入ください 様
住所	〒 _____ ※郵便番号をご記入ください		
TEL		FAX	